

東京都住宅バリアフリー推進協議会セミナー

入浴動作における支援方法

～ 動線と各種手すり、用具の関連性～

開催日時：2006年3月17日(金) 18:00～20:00

セミナーのご案内

東京都住宅バリアフリー推進協議会では、住宅のバリアフリー環境整備の視点から、毎回多種多様な先生方を講師としてお迎えし、関連する旬の話題についてお話しさせていただいております。

今回は、みなさんが毎日のように利用されているにもかかわらず、他人にはほとんどわからない、お風呂の中での動作を理論的に一般化された先生のお話しです。

日頃介護や住環境の整備でお困りのケアマネジャーさんやヘルパーの方々はもちろん、住宅改修関連業の方、一般の方にも大変お役に立つ内容です。是非ご参加ください。

東京都住宅バリアフリー推進協議会
会長 西村 茂一

推薦のおことば

吉良さんは、理学療法士として、在宅の高齢の方や障害をお持ちの方に入浴支援をするという実務経験を10年以上積み、多くのケアマネジャー、ヘルパーの方から頼りにされてきた方です。その地道な努力と経験の末に形造られた入浴動作の考え方は、介護や福祉に従事する方のみならず、その他の多くの方にとっても非常に有益なお話しとなるものと思います。

また、実際の浴槽を使った実演も非常にわかりやすいものであると伺っています。今回のセミナーを機会により多くの方に是非その知識と経験を伝授していただきたい。



日本大学理工学部建築学科
教授 野村 歡

研修の項目

入浴動線・流れの基本的な考え方
浴室での動線、手すりの設置位置の考え方
手すり設置と介助の実演

ご予約受付中
受講料無料

お願い
会場の都合により、お申込みが定員(279名)を超える場合は、お席をご用意できない場合もございます。予めご了承ください。

講師：吉良健司先生

在宅りはびり研究所 所長

理学療法士・介護支援専門員・リハビリテーション修士

吉良先生は、台東区の診療所で同僚のPTやヘルパーさんと協力し、多くの高齢者、障害をお持ちの方の入浴動作について独自で研究と実践経験をつまれ、画期的な入浴動作理論を発案されております。

(現在は故郷の高知で研究所を開設。)



主催：東京都住宅バリアフリー推進協議会

後援：東京都、豊島区

協賛：NPO法人東京都介護支援専門員研究協議会、
TOTO、(社)東京都不動産関連業協会、
NPO東京住宅バリアフリー推進センター

会場：豊島区民センター(豊島区東池袋1-20-10)

会場案内図



JR山手線池袋駅東口下車 徒歩約5
(住所：豊島区東池袋1-20-10)

FAX申込み用紙(お申込み日限:3月10日)

・お名前

・ご職種

・連絡先

・申込み先

介護支援専門員
建築業
都内区市役所

ヘルパー
一般

住所
TEL
FAX

東京都住宅バリアフリー推進協議会
事務局 FAX 03-3811-1580